

「私の京都」写メールコンテスト 開催中!

「私の京都」、つまり京都を思い起こさせるものや、京都らしい光景、京都といえば思うヒト・モノ、思い出など…。自分にとっての「京都」をテーマに、J-PHONEの携帯電話で撮影して応募する、写メールコンテストが、α-STATIONにて開催中!

■コンテスト応募期間 ~02年8月31日(土) ■締切 8月31日(土) 受信分まで有効

■アクセス

- 1.oubo@fm-kyoto.ne.jpを直接入力
- 2.α-STATIONオフィシャルサイトから応募
(トップメニュー→関西メニュー→TVメディア→α-STATION89.4FMサイト内「写メールコンテスト」をクリック)

■応募方法 件名に住所・氏名・携帯番号、本文に30文字以内の画像に関するメッセージを記入の上、画像を添付して送ってください。

■審査・発表 優秀作品の発表は9月中旬頃。α-STATIONホームページで行い、入選者へは直接通知の上、賞品を送ります。

■賞品 金賞：DVDプレイヤー1名 銀賞：マウンテンバイク3名 銅賞：テンビュール ミレニアムピロー5名 入選：α-STATIONオリジナルグッズセット10名

※詳しくはα-STATIONホームページ「<http://fm-kyoto.jp/>」にて

こんな「私の京都」はいかが？

いわゆる京都イメージは、古都を彷彿とさせるものが多いけれど、5年目を迎えた京都駅ビルのように新スポットだって京都らしさ充分。どんな「私の京都」が登場するのか、興味シンシンのテーマゆえ、「CF的・私の京都」をピックアップ。これをヒントにオリジナルな写メールで応募作品を撮ってみるのも面白いかも。

茶道と共に発展したのが京の和菓子。老舗揃いの京都の中でも、菓子の多さは他に引けをとらないもの。といっても旧態依然ではなくて、どんどん様変わりしていくのも楽しみのひとつ。中には、チョコやジャム入りハツ橋なんて、少々不思議味のものも。

和菓子

古い町並みが残る京都では、喫茶文化もしっかり伝承。戦前から変わらず残る喫茶店も、進々堂、Smart coffee、ホワイトハウス、フランクア喫茶室、静香と5軒もある。それらが後進の喫茶店を生み出す原動力となっており、喫茶文化は脈々と継続中。

FRESHLY ROASTED COFFEE
INODA COFFEE



インダコーヒ本店

京の台所

言わずと知れた京の台所、錦市場。東は寺町から西は高倉まで100軒を越える店々がぎっしりと軒を並べる。うち最も多いのが鮮魚を扱う店で、おぼんざいや焼き魚など、惣菜の種類も豊富。普段から混み合うものの、正月準備のため、師走の賑わいはまた一段と。



喫茶店

先人の知恵が詰まった町家は、夏暑く冬寒い京の町にあってこそ力を存分に発揮するもの。再生させて店舗として利用するケースも近ごろではすでに定番的。日頃何気なく使う店々が築100年を越えた建物であることも多々あって、そのあたりも京ならではの。



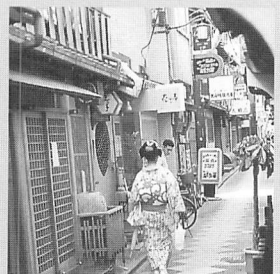
観光地

なんと言っても観光地・京都。寺社仏閣に駅ビルに町家と見所もたっぷり。そんな中、誰かを案内して…しか行くチャンスがないものの一つが京都タワー。見たことのない人はいなくても、上ったことのない京都人は多いはず。見る穴場ポイントはプラッツ近鉄の屋上だけ。



町家

祇園甲部・祇園東・宮川町・先斗町・上七軒と5つの花街(かがい)が現存。うち最も古いのが室町時代の北野天満宮の門前茶屋に端を発する上七軒。花街をそぞろ歩けば、お稽古帰りやお座敷へと向かう、舞妓さんや芸妓さんの姿を目にすることもしばしば。



お茶処

宇治はお茶の名産地でもあり、京は茶の湯の発祥地でもある。従って、抹茶を使った菓子も数多く登場、甘味処も数え切れないほど。王道かつ定番の抹茶ソフトに抹茶チョコ、抹茶トースト、抹茶豆腐に抹茶寿司など…。抹茶を入れたら何でもアリ?なものも続々。



花街

京都の足

全国的に姿を消しつつある路面電車も、嵐電・叡電共に活躍中の京都。ただし電車では不便な地域が多いのも事実で、バスの路線が迷路のように張り巡らされている。そのバスも時刻通りにはなかなか来なかったりして、結局のところ原チャリと自転車が最強アイテムか?

